

ダンシングスネーク

上市町立宮川小学校 瀧川 尚 未

● どんな工作・実験なの？

みなさん、「音」の正体ってなんだと思いますか？音の正体を直接見ることは難しいですが、音が出ているものを触ってみるとすぐに分かります。そう、音の正体とは「物のふるえ」です。例えば、のどを触りながら、「あー」と声を出してみましょう。どうですか？のどは震えていますよね。ダンシングスネークはこの仕組みを使って、声でモールを動かして遊ぶおもちゃです。「ダンシング」は踊る、「スネーク」は蛇という意味です。さあ、いろいろな声で蛇を躍らせて遊んでみましょう。

● 用意するもの

紙コップ、タピオカ用ストロー、モール、カッター

● 工作・実験のしかたとコツ

- ① 紙コップの横にカッターで切り込みを入れて、穴を開けます。
- ② 穴にタピオカ用ストローを差し込みます。もしなければ紙を筒状にしたものでも良いです。
- ③ モールを指に巻き付けてバネのような形にします。立ちやすいように少し形を整えるといいです。
- ④ 紙コップを逆さまにして手のひらに置き、モールを紙コップの上に置きます。
- ⑤ 筒に口を当てて声を出してみましょう。モールが動き出しますよ。高い声や低い声等いろいろ試してみよう。



● 気をつけよう

- ・カッターは危ないので、大人の人にしてもらいましょう。
- ・手が小さい人は紙コップの下に厚紙を当ててやってみるといいですよ。

● もっとくわしく知るために

「ダンシングスネーク」「音って何」「音の仕組み」等とインターネットで検索してみよう。